



大雨に係る 鳥取県災害警戒連絡会議

【日 時】令和3年7月6日(火)午後1時～

【場 所】災害対策本部室（県庁第2庁舎3階）

**【参加者】知事、副知事、統轄監、危機管理局、農林水産部、
県土整備部、企業局、鳥取地方気象台**

*** 副知事、統轄監は別室にて参加**

*** 各総合事務所、市町村、消防局には衛星配信**

目的・次第

目的

- ◆大雨等に関する情報の共有、市町村・県民への注意喚起及び警戒・即応体制の確保を図る。

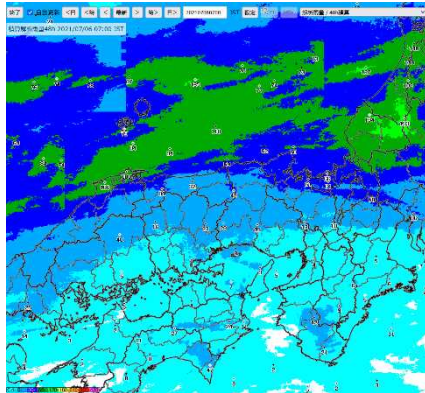
次第

◆知事挨拶

- 1 最新の気象状況及び今後の予測等（鳥取気象台資料）
- 2 市町村・県民への注意喚起等
 - （1）市町村への依頼事項
 - （2）県民への注意喚起等
- 3 警戒・即応体制の確保等
 - （1）県の対応

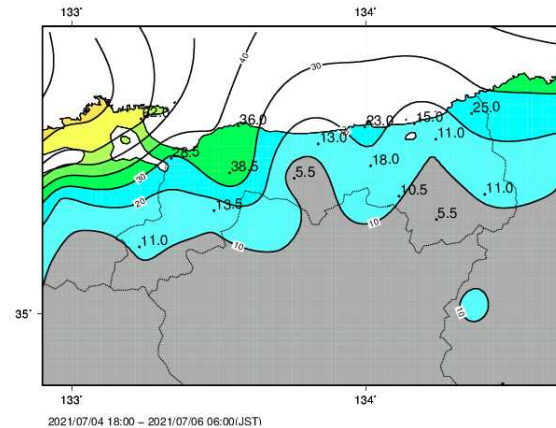
1 最新の気象状況及び今後の予測等

明日までの天気



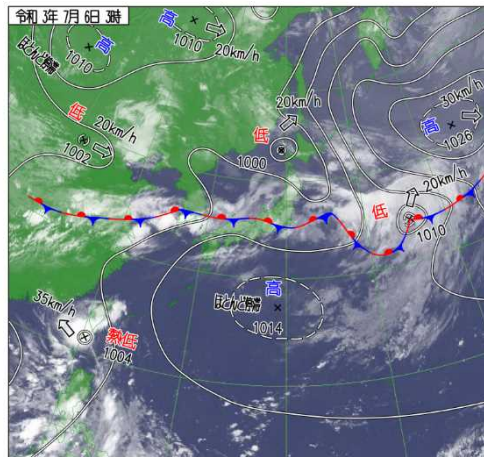
4日7時～6日7時
48時間解析雨量

山陰沖で雨量（緑色）
が多くなっている。

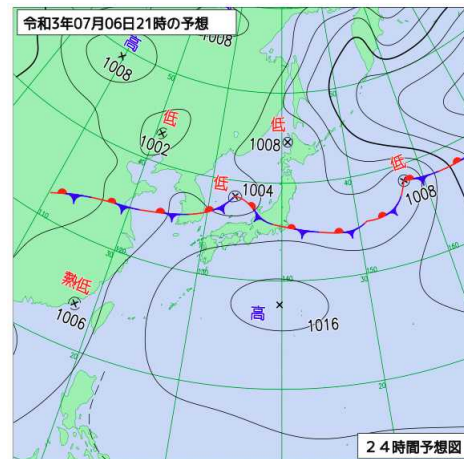


鳥取県
降り始めからの雨量
(4日18時～6日7時)

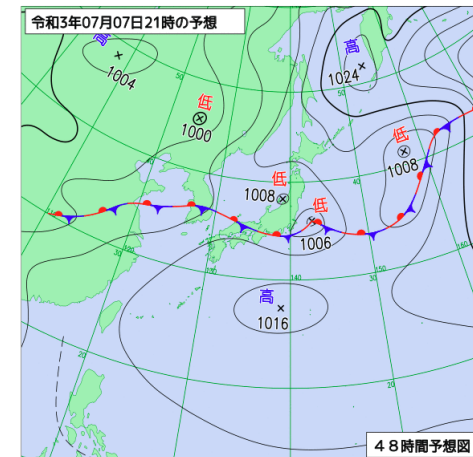
境港市境 62.0ミリ



地上天気図 (6日6時)



予想図 (6日21時)



予想図 (7日21時)

➤ 今日(6日)～明日(7日)

・梅雨前線は、西日本の日本海側に停滞し、前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み活動が活発。断続的に雨が降り雨量が多くなる見込み。

明日までの3時間ごとの予想

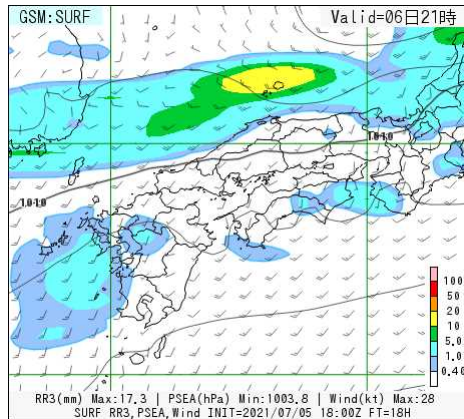
		6日							7日								
		3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	
		明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く	未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く	
大雨(浸水) (ミリ)	東部	1	1	15	15	10	10	20	25	25	20	15	15	15	10	10	
	中・西部	1	10	15	15	10	10	20	25	25	20	15	15	15	10	10	
大雨(土砂)	東部																
	中・西部																
大雨の早期注意情報																	
暴風 (メートル)	東部	陸上	2 ←	3 ←	6 ↑	12 ↑	12 ↗	7 ↗	7 ↗	8 ↗	8 ⇨	8 ⇨	5 ⇨	5 ⇨	5 ↗	3 ↗	3 ↗
		海上	3 ↗	2 ⇨	10 ↑	15 ↗	15 ↗	13 ↗	11 ⇨	10 ↗	10 ⇨	10 ⇨	7 ⇨	7 ↗	8 ↗	7 ⇨	7 ↗
	中・西部	陸上	2 ↑	3 ↗	6 ↑	12 ↑	12 ↗	8 ↗	7 ↗	8 ↗	8 ⇨	8 ↗	5 ⇨	5 ⇨	5 ↗	4 ↗	4 ↗
		海上	5 ↗	4 ↗	10 ↑	15 ↗	15 ↗	13 ↗	10 ⇨	10 ⇨	10 ⇨	7 ⇨	7 ↗	8 ↗	7 ↗	7 ↗	
波浪 (メートル)	東部	1	1	1.5	2	3	3	3	2.5	2	1.5	1.5	1	1	1	1	
	中・西部	1	1	1.5	2	3	3	3	2.5	2	1.5	1.5	1	1	1	1	
雷	鳥取県	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	

警報級
 注意報級

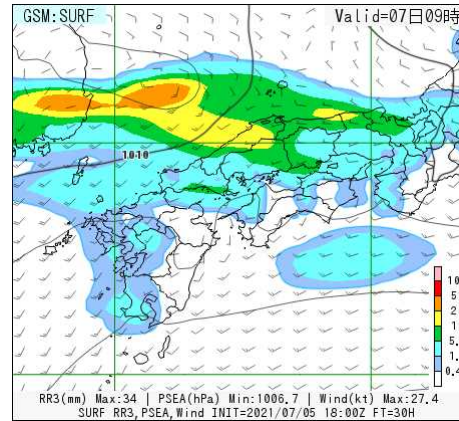
明日（7日）未明から明け方を中心に雨が強まる見込み。

9日までの予想

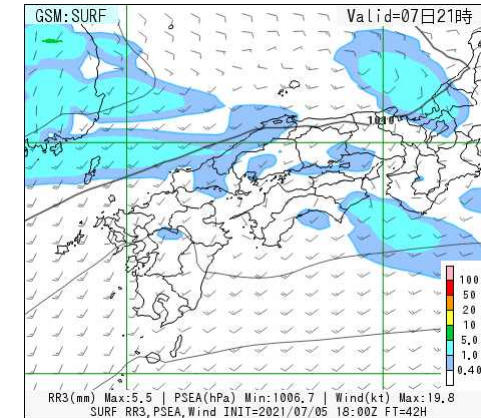
3時間降水量予想



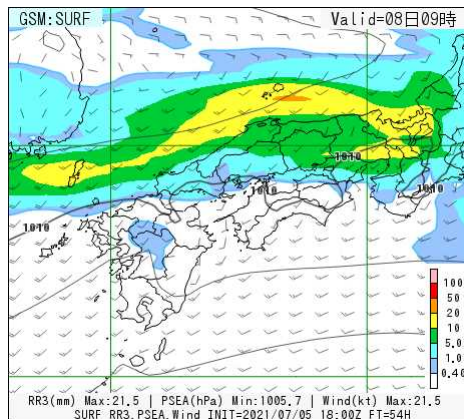
予想図 (6日21時)



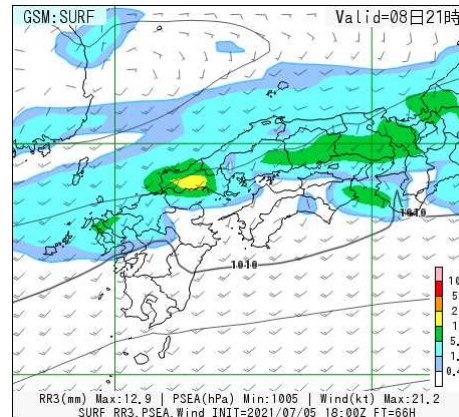
予想図 (7日09時)



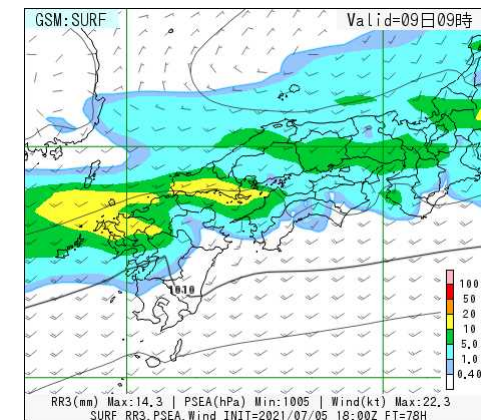
予想図 (7日21時)



予想図 (8日09時)



予想図 (8日21時)



予想図 (9日09時)

- 7日午前中、8日午前中に梅雨前線が日本海から南下する見込み。鳥取県では、雨が強まる可能性がある。

早期注意情報と週間予報

早期注意情報

鳥取県東部	6日			7日		8日	9日	10日
	06-12	12-18	18-24	00-06	06-24			
警報級の可能性								
大雨	-	-	-	-	-	[中]	[中]	[中]
暴風(雪)	-	-	-	-	-	-	-	-
波浪	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県中・西部	6日			7日		8日	9日	10日
	06-12	12-18	18-24	00-06	06-24			
警報級の可能性								
大雨	-	-	-	-	-	[中]	[中]	[中]
暴風(雪)	-	-	-	-	-	-	-	-
波浪	-	-	-	-	-	-	-	-

・総雨量が多くなり8日～10日は、大雨警報（土砂災害）の可能性がある。

鳥取県の天気予報（6日先まで）							
2021年07月06日05時 鳥取地方気象台 発表							
日付	今日 06日(火)	明日 07日(水)	明後日 08日(木)	09日(金)	10日(土)	11日(日)	12日(月)
鳥取県	雨時々止む 	雨時々止む 	曇時々雨 	曇時々雨 	曇時々雨 	曇一時雨 	曇
降水確率(%)	-/60/60/60	80/60/50/50	90	80	80	70	40
信頼度	-	-	B	A	B	B	C
鳥取 気温 (°C)	最高	29	28 (27~31)	28 (26~31)	28 (27~32)	29 (27~34)	30 (28~34)
	最低	-	24	23 (22~26)	24 (23~27)	23 (22~27)	23 (21~26)
向こう一週間（今日から6日先まで）の平年値							
降水量の7日間合計				最低気温		最高気温	
鳥取 平年並 26 - 61mm				21.9°C		29.8°C	

・総雨量が多くなるため、引き続き注意してください。

多い所: 60ミリ

多い所: 50~100ミリ

2 市町村・県民への注意喚起等

(1) 市町村への依頼事項(その1)

■ 市町村における対応の徹底

誰ひとり逃げ遅れることなく安全に避難する意識を住民一人ひとりが持つよう、以下の点などを改めて住民に周知してください。

- 早め早めに安全な場所に避難すること（自主避難含む）
- 避難情報が「警戒レベル3 高齢者等避難」、「警戒レベル4 避難指示」、「警戒レベル5 緊急安全確保」に変更したこと
- 「警戒レベル4 避難指示」で、危険な場所から全員避難すること
- 防災・気象情報をこまめにチェックすること など

避難情報の発信については、従来どおり、次の点にも留意してください。

- 早期の発出
- 様々な手段を用いて、確実に住民へ伝達
- 夜間の状況を予測して、早め早めに発出を判断

※状況が急変した場合には、夜間でも避難情報の発出は必要

2 市町村・県民への注意喚起等

(1) 市町村への依頼事項(その2)

<浸水リスクが高い地域の対策>

過去に浸水被害があった地域など、対策の再確認をお願いします。

- ・詰まりやすい用水路の点検や清掃
- ・水位計や監視カメラがない中小河川の状況を収集する体制、連絡系統の確認
- ・必要に応じて排水ポンプ車の要請 など

<土砂災害リスクが高い地域の対策>

過去に土砂災害被害があった地域など、対策の再確認をお願いします。

- ・土砂災害警戒区域及び危険度分布の確認 など

<避難情報の判断にあたっての情報収集>

必要に応じて県関係課へ助言を求めてください。

<初動体制の速やかな確立>

気象情報の収集伝達、職員参集体制の確認等

<迅速な避難体制の確立>

避難指示等の発令基準や消防団等への連絡手段の確認、ハザードマップの活用等

<避難行動要支援者等の支援対策の強化>

該当施設等への情報伝達体制、避難誘導上の配慮等の確認等

<被害規模の早期把握と迅速な報告>

2 市町村・県民への注意喚起等

(1) 市町村への依頼事項(その3)

○避難所における新型コロナウイルス等感染症への対応について

<可能な限り多くの避難所を開設>

通常 of 自然災害発生時よりも可能な限り多くの避難所の開設を図り、避難者の密度が高まらないよう配慮。また、利用可能なホテルや旅館等の活用等も検討。

<避難者の健康状態の確認>

避難者が避難所へ到着した時に体調不良者を早期発見できるよう、検温など可能な限りの健康チェックを行い、健康状態を把握。

<頻繁な手洗い、咳エチケット等基本的な衛生対策の徹底>

避難者及び避難所運営スタッフの、基本的な衛生対策の徹底。

<避難所内での十分な換気の実施、避難者同士の十分な間隔を確保>

必要に応じて、段ボール間仕切りや段ボールベッドを活用。

※避難所における新型コロナウイルス感染症への対応として実施するマスク、消毒液、段ボールベッドの物資等の備蓄に要する費用は県補助金等の活用が可能。

※ホテル・旅館等の民間施設借上げ、避難所の設置、維持及び管理に要する費用については、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用が可能。

<在宅避難者の把握に努めること>

2 市町村・県民への注意喚起等 (2) 県民への注意喚起等(その1)

- 市町村は防災行政無線等、県はホームページやあんしんトリピーメール、あんしんトリピーなび等を活用して県民の皆さまに警戒するよう注意喚起するとともに、県のホームページで公共交通機関の運行情報等を随時更新します。
- 県民の皆さまにあっては、最新の気象情報を確認するとともに、身の危険を感じたり、市町村からの避難指示等があった場合は、あわてず速やかに危険な場所から避難してください。

ホームページ「とりネット」



The screenshot shows the 'とりネット' website interface. At the top, there are navigation tabs: 'テーマでさがす', '県の紹介', 'お知らせ', 'ネットで手続', and '県政'. Below this, there's a '知事のページ' section with a photo of the Governor and links for '記者会見、日誌、プロフィール..'. A sidebar on the left lists '県議会', '県教育委員会', '県警察本部', '県公報・広報', '鳥取県公報', and '報道提供資料'. The main content area is titled '災害情報 (Disaster information)' and contains two links: '大雨に関する情報 (Information about heavy rain)' and '道路・公共交通機関への影響 (Impact on roads and public transportation)'. Below this, there are tabs for '注目・新着情報', '報道提供資料', and '防災・救急'. The '注目情報' section lists several news items, including '衆議院議員選挙に行きましょう (10月22日)', '鳥取砂丘「ポケモン GO」イベントの実施について', '仮に、弾道ミサイルが落下する可能性がある場合にとるべき行動について', and '第11回全国和牛能力共進会で鳥取県が快挙!'.

「あんしんトリピーメール」

スマホや携帯電話等に
気象情報や防災情報等
を配信



アプリ「あんしんトリピーなび」

鳥取県が提供する無料の総合防災アプリ

○iPhone用QRコード

○Android用QRコード



2 市町村・県民への注意喚起等

(2) 県民への注意喚起等(その2)

○避難における新型コロナウイルス等感染症への対応について

新型コロナウイルス感染者が引き続き発生していることから、避難所で感染症にかからない・うつさないため、次のことに注意してください。

<避難する前に・・・>

- (1) ご自身の体調を確認しましょう。避難する途中で体調がすぐれなくなった場合には、避難所の受付で相談しましょう。
- (2) 安全が確保できる場合は、自宅での待機や、近隣の親せきや知人宅への避難（分散避難）も選択肢の一つです。お住いの地域が危険かどうかハザードマップもしっかり確認して、自分の避難先を決めましょう。
- (3) 可能なかぎり、マスク・体温計・消毒液を持参しましょう。

<避難した後は・・・>

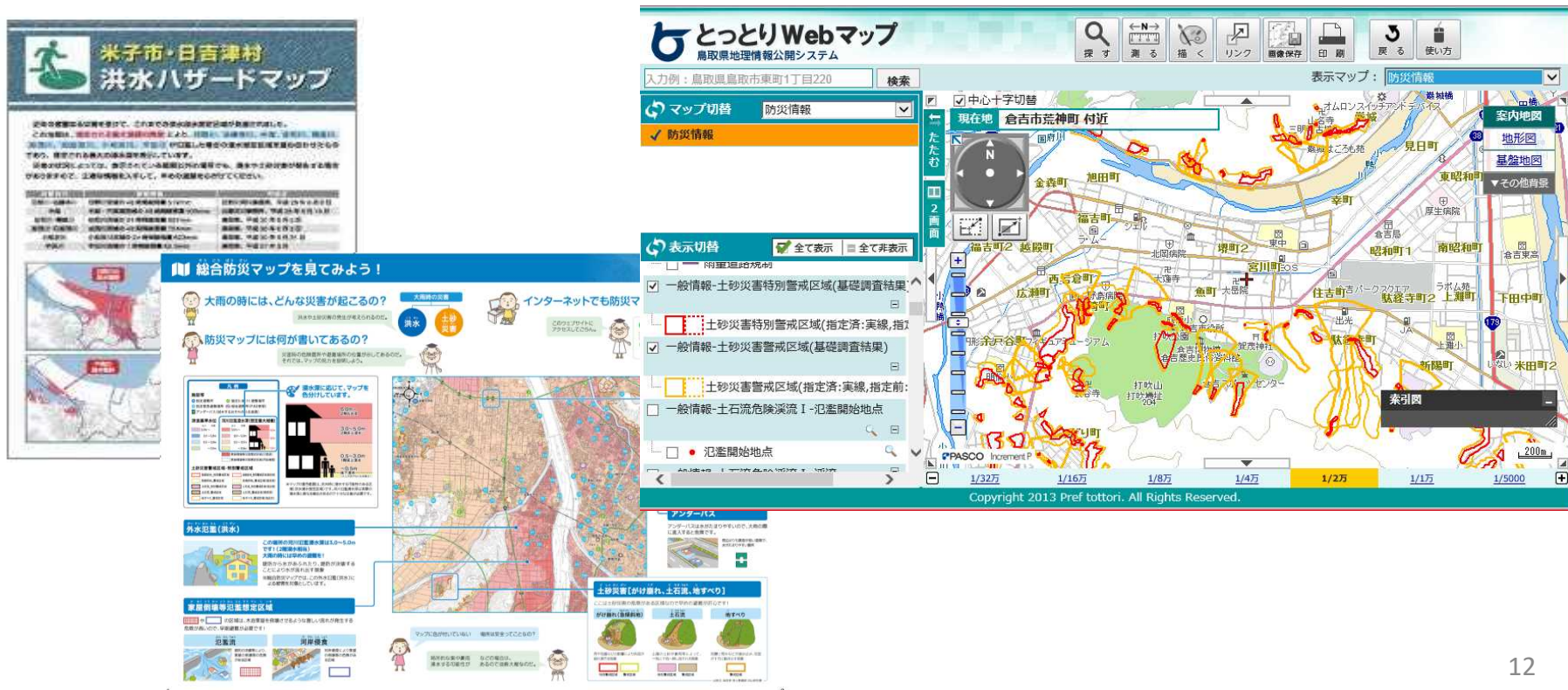
- (1) 避難所で生活するときは、必要に応じてマスクの着用、手洗い、咳エチケットなどをしっかり行ってください。
- (2) ほかの避難者と十分な距離をとるようにしましょう。（概ね2 m）
- (3) 十分な換気を行うよう心がけましょう。
- (4) 避難生活をする中で、発熱や咳などの症状がある場合には、すぐに避難所の担当者へ報告してください。

2 市町村・県民への注意喚起等

(2) 県民への注意喚起等(その3)

○ハザードマップ等の再確認について

過去の災害では、ハザードマップの浸水想定区域と実際の浸水域、土砂災害警戒区域と土砂災害の発生個所が重なっている事例があります。平時から市町村が作成した「ハザードマップ」や県の「とっとりWebマップ」等で、ご自宅や近隣のハザード（土砂災害、洪水など）を確認しておいてください。



2 市町村・県民への注意喚起等

(2) 県民への注意喚起等(その4)

○雨が止んだ後に災害が発生する危険があります

過去の災害では、河川の氾濫や土砂災害が雨が止んだ後や強い雨が降っていない地域で発生した事例があります。

- ・**土壤に含まれる雨の量が多い場合は、弱い雨や雨が止んだ後でも土砂災害が発生する場合があります。**

【例】

R 3年 7月 3日 静岡県熱海市の土石流

※鳥取県では、「土壤雨量指数」をホームページで公開しています。

<https://d-keikai.sabo-tottori.jp/>

※気象庁では、土壤雨量指数に基づく土砂災害の危険度を

「キキクル（危険度分布）」のホームページで公開しています。

<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:land>

3 警戒・即応体制の確保

(1) 県の対応

公共土木施設の対応

1 河川・ダム・砂防

(1) 県内河川等の確実な排水機場の稼働及び適切な樋門操作

- 排水機場が確実に稼働するよう、事前点検を実施済。
- 樋門等の適切な操作及び住民避難等に関する情報の発信・伝達、点検、体制強化を図っている。
- 河川パトロールによる水位情報の把握や排水ポンプ車の支援体制の確認を徹底している。
- 高潮には注視し、河川及び湖沼の適切な樋門操作を徹底している。

(2) ダムの管理

- 治水ダムについては、洪水に備え、治水容量を確保している。
- なお、治水協定に基づき、県内すべての治水ダム・利水ダム双方とも、必要に応じて事前放流等を実施する。
- ダム放流の実施にあたっては、下流住民へ情報伝達を適時・的確に行う体制をとることを再確認している。
- 気象状況・ダム水位等を注視しつつ、できる限り早期に関係市町村及び下流住民に放流予告を連絡周知する。

- 2、3日前から …… 警戒体制配備の予想時刻等を市町村に連絡し、情報連絡体制の再確認をする。
- 放流開始予告 …… 関係機関通知・サイレン警告、警報車によるアナウンス
- ただし書き操作予告 …… 関係機関通知・サイレン警告、警報車によるアナウンス

ただし書き操作とは→ダムが満水となった時点から貯水位を

これ以上あげないように流入量をそのまま放流する操作のこと。

公共土木施設の対応

(3) 大呂地区地すべりの監視体制

- ・大呂地区地すべりについて、次のとおり監視体制を強化するとともに、土砂崩落による河川の閉塞等に備え、北股川に排水管の設置と県道の迂回路を整備済。
- ・昨年4月に発生した土砂崩落について、斜面中腹に残っている土砂が、今後の雨で流出しないよう、現在、災害関連緊急地すべり事業による施設整備を進めている。

区分	伸縮計（大呂山）		職員体制	その他基準
	1時間当り	24時間当り		
監視体制Ⅰ基準	1.0mm 以上継続	10.0mm 以上	自宅待機(2名)	
監視体制Ⅱ基準	1.0mm 以上継続	10.0mm 以上	職場待機(1名) 自宅待機(1名)	雨量25mm/hr又は 80mm/24hr、河川へ泥流 が流出した場合
警戒体制基準	2.0mm 以上継続	10.0mm 以上	職場待機(1名) 自宅待機(1名) (職場待機(2名))	連続雨量200mm、河川へ 土砂堆積のおそれがある 場合 ※3
嚴重警戒体制基準	-	-	職場待機(3名)	河川へ土砂堆積 ※4

公共土木施設の対応

2 道路

(1) 鳥取西道路の事前通行規制(県土整備部、国土交通省)

- ・鳥取西道路(鳥取西IC～青谷IC)については、以下の何れかの条件で鳥取西IC～青谷IC間を一体的に事前通行止めすることとなっており、
 - ① 連続雨量100mm以上
 - ② 組合せ雨量 連続雨量90mmかつ時間雨量35mm
 - ③ 風速20m/秒以上 } 県内自専道で最も厳しい基準
- 国土交通省と連携し、道路情報板や案内看板で迂回路(国道9号)へ誘導する体制を整えている。

3 その他

(1) 残土処分場の安全点検

- ・現在稼働している残土処分場(センター、民間)について、土砂流出や排水路などの現場点検を、本日に実施し、安全対策を徹底する。

(2) 大雨・強風時のパトロール体制等

- ・現在稼働している工事現場については、現場内の土砂流出や資材の固定状況などの現場点検を、本日午前中までに実施し、安全対策を徹底している。
- ・各所・局とも、大雨・強風時の状況変化(気象情報・県内での降雨状況等)に応じて管内の道路や河川等のパトロール体制や水防体制を整えている。

(3) (一社)鳥取県建設業協会と災害時応援協定に基づく対応

- ・災害発生時には、「災害時における応急対策業務等に関する基本協定書」に基づいて対応していただくよう、(一社)鳥取県建設業協会に事前に要請している。

土石流の危険性のある盛土の緊急点検

- 静岡県熱海市伊豆山で発生した大規模な土石流を受け、現在、同様の危険性のある盛土箇所の緊急点検に向けた机上調査を実施中。
- 今後、点検対象や調査内容、箇所数を決定し、今秋までに緊急点検を完了する予定。

1 緊急点検の実施方針

区分	点検対象	備考
土砂災害警戒区域(土石流)	土砂災害警戒区域(土石流)に指定されている2,610箇所の流域内に盛土が築造されている箇所のうち詳細調査が必要な箇所を対象として実施	
民地開発	都市計画法に基づく開発許可又は鳥取県開発事業指導要綱の対象となるもののうち平野部以外での開発行為を対象	
残土処分場	土石流の危険性のある溪流に設置されている残土処分場を対象として実施	
林地開発事業 (1haを超えて林地を開発するもの)	現在開発中の事業箇所を対象 ・残土処分場、太陽光発電、土石の採取等	6月に全事業箇所の立入調査を実施
林道・林業専用道等	林道約500路線及び林業専用道約300路線のうち、土石流の危険性のある盛土区間対象に実施	
広域農道・農免農道等	広域農道、農免農道のうち、土石流の危険性のある盛土区間対象に実施	

2 点検スケジュール

- ・机上で点検箇所抽出(7月中旬) ⇒ 緊急点検の実施(7月下旬から)

企業局が管理するダムの管理体制

1 企業局管理ダムの管理体制

企業局が運営する発電所(ダムを含む。)は、PFIコンセッション契約により下記事業者に運営権を移管(今後予定を含む。)しており、次のとおりダム管理を行う。

【発電所運営権設定事業者】 M&C鳥取水力発電株式会社

ダム名	場 所	企業局でのダム管理期間	運営権設定(予定)日
茗荷谷ダム	若桜町茗荷谷	本年10月31日まで (上記までの間は、M&C鳥取水力(株)より 企業局がダムの管理を受託)	令和2年9月1日
中津ダム	三朝町中津	運営権を設定するまでの間(R6.1.31まで)は 企業局管理	令和6年2月1日予定

2 ダム放流時の操作

ダム名	発電所(ダムを含む)の 監視制御		ダム放流操作		備 考
	企業局	M&C	企業局	M&C	
茗荷谷ダム	—	◎	◎	—	※今後のダム放流業務における技術 を伝承するため、M&C鳥取水力発電 (株)はOJT参加
中津ダム	◎	—	◎	—	

企業局のダム管理体制

1 ダムの管理

- ・企業局のダムについて、水系毎の治水協定に基づき、予測降雨量が基準降雨量(事前放流を開始する基準)を超える場合は事前放流を実施する。
- ・水位が上昇し、ゲートから放流する場合は、ホットラインの活用と、サイレンによる警告を行う。

2 ダムの状況

・茗荷谷ダム(若桜町)

ダム水位 4.9m (6日 9時)

(放流ゲート下端 6.5m、常時満水位 10m)

貯水率 38%

・中津ダム(三朝町)

ダム水位 6.1m (6日 9時)

(放流ゲート下端 11.5m、常時満水位 16m)

貯水率 16%

農林漁業者等への注意喚起

1 農業関係

○農作物等の管理について、各市町村、農協、農林局等へ対策を講じるよう連絡。(5/19、6/16)

[連絡内容] 農作物の管理について(水稲、大豆、野菜、花き、果樹、飼料作物、家畜)

[農作物の状況と現場の対応]

スイカ	ハウス栽培が概ね終了し、トンネル栽培が出荷中。全体の65%出荷。排水対策と状況に応じて降雨後の防除を指導。
白ネギ	夏ネギが5月20日から出荷開始し、全体の30%出荷。排水対策等を指導。
ブロッコリー	初夏どり作型はほぼ終了。秋冬作型の播種、育苗中。

2 農地・ため池関係

○梅雨期及び台風期における防災態勢の強化について、各市町村、農林局へ依頼。(6/8、7/5)

○流域に土砂災害警戒区域等を含む防災重点ため池(県内40箇所)について、各市町村・農林局と情報共有し、土砂災害警戒情報等が発表された際の一層の警戒について依頼。(7/5)

※防災重点ため池の緊急連絡体制は各市町において整備済

※ため池緊急点検訓練を実施済(5/26)

3 林業関係

○各農林局等において、林道及び林地開発地等の土砂流出に係る緊急一斉点検を実施中。(7/5～)

○各農林局等から管内事業者及び各市町村に対して土砂災害等の注意喚起など、二次災害発生防止に向けて情報収集と安全管理の呼びかけを依頼。(7/5)

○各林業関係組合に対して、土砂災害等の注意喚起など各組合員への安全対策・安全管理の徹底を依頼。(7/5)

4 水産関係

○各漁業協同組合や水産関係団体向けに、注意喚起を実施。(7/6)